Panasonic

ポータブルステレオ CD システム

取扱説明書

品番 RX-DS18

付属品
- □電源コード（SJA161A-1）‥1 本
- □リモコン（EUR646551）‥1 個
- □リモコン用乾電池（単4形）‥2 個

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。

このたびは、ポータブルステレオ CD システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

上手に使って上手に節電

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

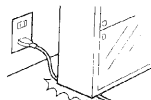
■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

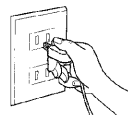
電源コードについて

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

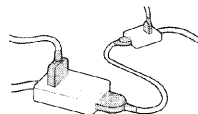
電源プラグのほこりなどは定期的にとる

- プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

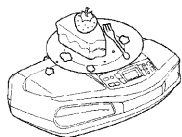
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

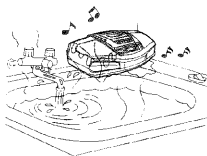
⚠警告

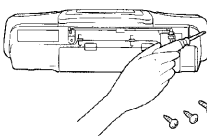
ご使用について

機器の上にものを載せない

- 機器内に入った場合、火災や感電の原因になります。

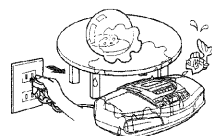
機器内部に金属物を入れない

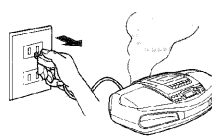
- 感電の原因になります。
- 特にお子様にはご注意ください。

水をかけたり濡らしたりしない

- 機器が故障したり、ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
- 水が入ったときは、電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。
- 雨天、降雪中、海岸や水辺での使用は、特にご注意ください。

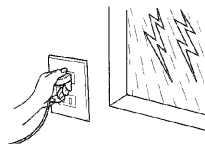
分解、改造しない

分解禁止
- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

もし異常が起こったら

機器内部に金属や水、異物が入ったら、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ線や機器に触れない

接触禁止
- 感電の恐れがあります。

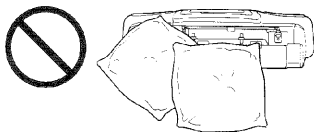
雷が鳴ったら、屋外で使わない

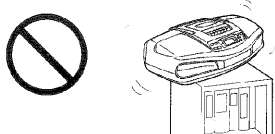
- 落雷の恐れがあります。
- 使用しているときは、すぐに機器から離れてください。

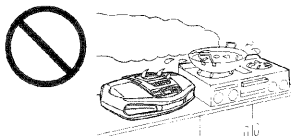
安全上のご注意 （必ずお守りください）

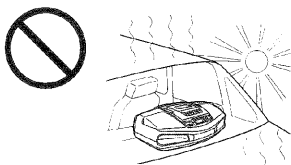
⚠ 注意

設置について

放熱を妨げない

●内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。本機後面の放熱孔をふさがないよう、ご注意ください。

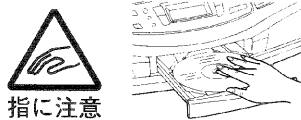
不安定な場所に置かない

●機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

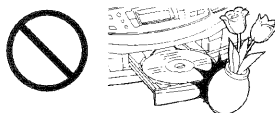
湯煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

●電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

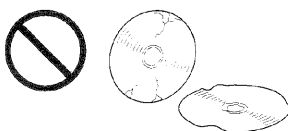
異常に温度が高くなるところに置かない

●機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
●夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

ご使用について

ディスク挿入口の奥には手を入れない

指に注意

●閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。
●特にお子様にはご注意ください。

機器の前にものを置かない

●ディスク挿入部が開いたとき、ものに当たって倒れたりして、けがの原因になることがあります。

ひび割れ、変形したディスクは使わない

●高速回転しますので、飛び散ってけがの原因になることがあります。
●接着剤などで補修したディスクも同様に危険ですので使用しないでください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

⚠注意

ご使用について

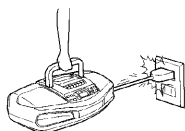
機器に乗らない

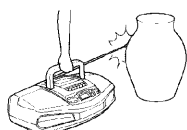
- 倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

使用後は、電源を切る前に音量を絞る

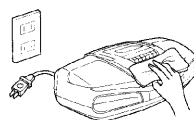
- 突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない

- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

アンテナを伸ばしたまま持ち運ばない

- アンテナがものに引っかかったり、当たったりして、けがの原因になることがあります。

お手入れについて

お手入れの前には、電源プラグを抜く

- 入れたままにしておくと、感電の原因になることがあります。

電池について

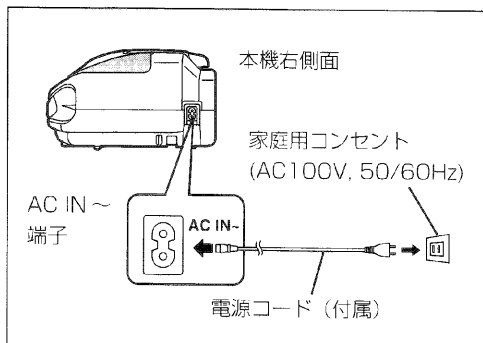
以下のことを守り正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **乾電池の代用として、充電式電池を使わない**

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

電源の準備

家庭用コンセントまたは別売りの単１形乾電池で使えます。

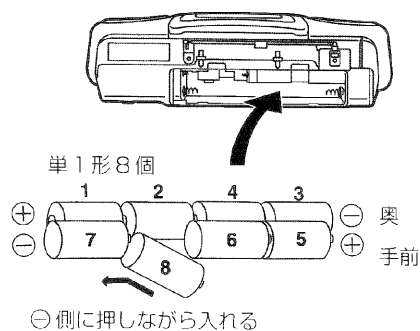
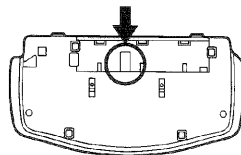
家庭用コンセントで使う

●**電源コードを抜くときは**
テープを止め、[テープ／切] を押して電源を切ってから抜いてください。電源が入ったまま電源コードを抜くと、メモリー用乾電池が早く消耗します。

●**長期間使用しないときは**
節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。ただし、メモリー用乾電池を入れていないと再使用時には、放送局の設定など各種メモリーの再設定が必要です。([テープ／切] を押して電源を切った状態でも、2.0Wの電力を消費しています。)

乾電池（別売り）で使う

電源コードを本体から抜くと、乾電池電源に切り換わります。

①電池ふたを開ける
②下図の番号順に乾電池を入れる

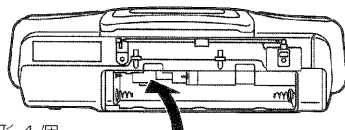
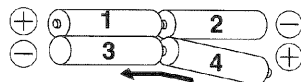
⊖側に押しながら入れる

乾電池を取り出すときは、本機底面の穴に指を入れて押し出す。

乾電池の交換時期

表示パネルに [電池マーク] が表示され、点滅したら、電池が減ってきていることを表します。
録音などの前には乾電池を８個とも交換することをおすすめします。

メモリー用乾電池（別売り）

CDの予約内容や記憶させた放送局が消えるのを防ぐため、お使いになることをおすすめします。

メモリー用乾電池を使用していないと、以下のときメモリーが消えます。

- 停電したとき
- 電源プラグをコンセントから抜いたとき
- 乾電池で使用中に、電源コードをコンセントに接続せずに本体に差し込んだとき

出すときは４番目の⊖側を押す。

乾電池の交換について

- 寿命は約１年です。
- メモリー保護のため、電源コードをコンセントと本体に接続してから乾電池を交換してください。

各部のなまえ

本体

A

① デッキ
② ● **録音**ボタン ……………………16, 17
③ ▶ **再生**ボタン ……………………8, 11
④ ◀◀ **巻戻し／くり返し**ボタン …………11
⑤ ▶▶ **早送り／頭出し**ボタン …………11
⑥ ■/⏏ **停止/取出し**ボタン ……………8, 11
⑦ ❚❚ **一時停止**ボタン ……………………11

B

⑧ **−/⏮、+/⏭ 選局／スキップ／サーチ**
ボタン……………………9, 10, 12, 14
⑨ **テープ**モード／電源「**切**」ボタン………6, 8
⑩ **FM/AM**切り換えボタン…………8～10
⑪ **▶/❚❚**（CD演奏／一時停止）ボタン…8, 12～14
⑫ **■ クリアー／選局モード**（CD停止／クリアー、ラジオ選局モード選択）ボタン …10, 12, 14
⑬ 表示パネル
⑭ **音量**調整ボタン ……………………10～12
⑮ **スリープ**（おやすみタイマー）ボタン……18
⑯ **メモリー**（CD予約、ラジオ番組予約）ボタン…9, 14
⑰ **FMモード/BP**（ビートプルーフ）ボタン…………10, 16
CDプレイモード（CD演奏切り換え）ボタン…13
⑱ **音質**切り換えボタン ……………………15
⑲ リモコン受光部 ……………………………8
⑳ スピーカー
㉑ **CDトレイ**
㉒ **⏏CD OPEN**（オープン）（CDトレイふた開け）ボタン…12, 17

リモコン

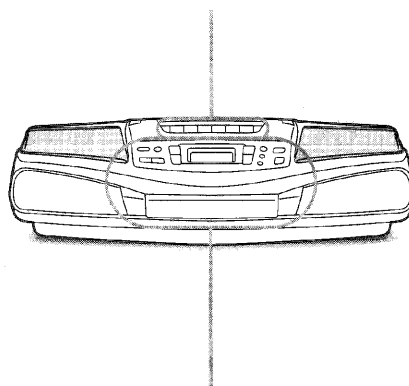
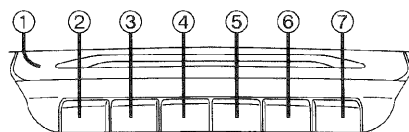
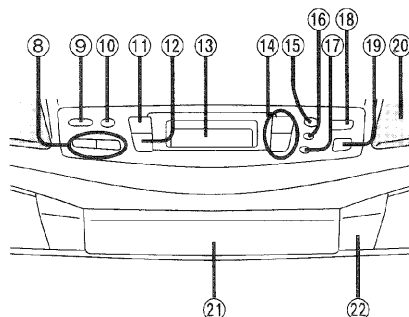
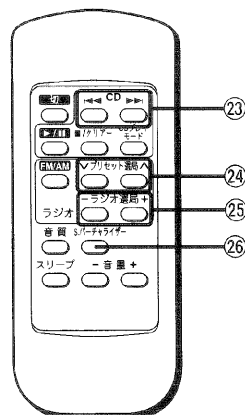
説明のないリモコンのボタンは、本体と同じ働きをします。C

㉓ ⏮、⏭（CDスキップ／サーチ）
ボタン…………………………………12, 14
㉔ **プリセット選局**ボタン ……………………10
放送局を記憶させたときに、プリセットチャンネルを選びます。
㉕ **ラジオ選局**ボタン ………………………10
放送局を記憶させていないときに、手動で放送局を選びます。
㉖ **S. バーチャライザー**ボタン ……………15

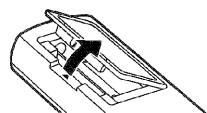
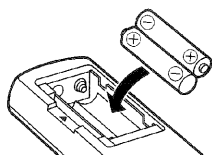
A

B

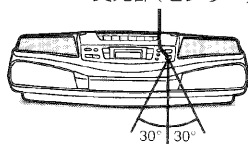
C

準備

リモコンの準備

準備

乾電池の入れかた

▶ の方向に押さえながら
電池ふたを引き上げる

⊕⊖ を確認！
（単４形）

●出すときは、⊕ 側を持ち上げて出す。

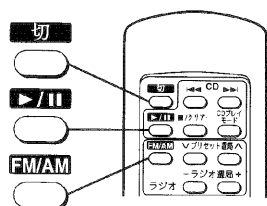
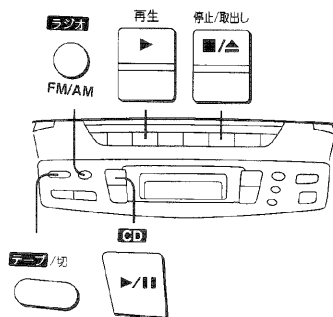
リモコンの使いかた

正面で約 7m 以内
（使用範囲は角度により異なります。）

使用上のお願い

●受光部とリモコンの間に障害物は置かない。
●受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
●受光部と発信部のほこりに注意。

故障防止のために

●分解、改造しない。
●重いものを載せない。
●直射日光の当たるところに放置しない。
●ジュースなど液状のものをこぼさない。

操作の前に

電源を入れるには

家庭用コンセントで使うときは

［FM/AM］、［▶/II］、［▶ 再生］ のボタンを押すと、自動的に電源が入ります。
また、本機にあらかじめ CD またはテープが入っているときは、ワンタッチで演奏を開始します。（ワンタッチプレイ→ 15 ページ）

乾電池で使うときは

本体側で上記の操作は行えますが、リモコンの ［FM/AM］、［▶/II］ ボタンで電源を入れたり、ワンタッチプレイはできません。この場合、本体側で電源を入れてください。

電源を切るには

ラジオまたは CD を聞いているとき	［テープ/切］ を押す。
テープを聞いているとき	［■/⏏ 停止/取出し］を押す。

リモコンで電源を切るときは、［切］ を押します。

お知らせ

テープを再生している場合、本体の ［テープ/切］ またはリモコンの ［切］ を押しても電源は切れません。本体の ［■/⏏ 停止/取出し］ を押してください。

放送局を記憶させる

放送局を記憶させておくと、次から簡単に選局できます。
- FM、AMを別々に記憶させてください。(各10局まで)
- FMの放送局を記憶させるときは、アンテナを伸ばしておいてください。

1 **[FM/AM] を押して、バンドを選ぶ**
電源も入ります。
押すたびに： FM ←→ AM
TV音声（1～3ch）を聞くときは、FMを選びます。

2 **[メモリー] を押す**

3 **"PGM"の点滅中に、[−/⏮]、[+/⏭] を押して、放送局を選ぶ**
TV音声1～3chの受信位置
95.7MHz - TV1ch - 95.8MHz
101.7MHz - TV2ch - 101.8MHz
107.7MHz - TV3ch - 107.8MHz

お知らせ
オートチューニング（10ページ）を使って放送局を自動で選ぶこともできます。

4 **[メモリー] を押す**

5 **"PGM"の点滅中に、[−/⏮]、[+/⏭] を押して、プリセットチャンネルを選ぶ**

6 **[メモリー] を押す**
メモリーの途中で、"PGM" が消えたときは、手順2からやり直してください。

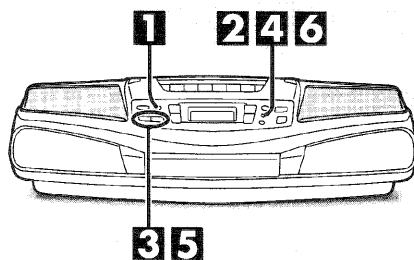
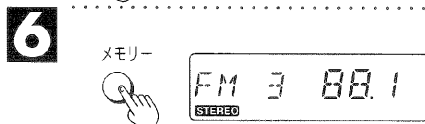
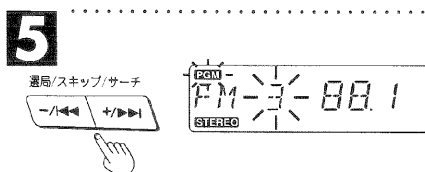
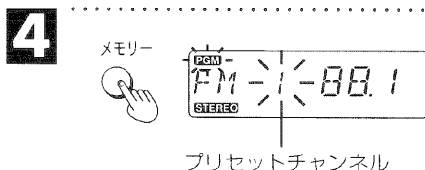
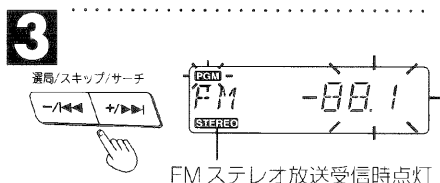
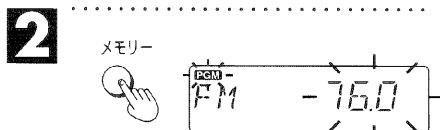
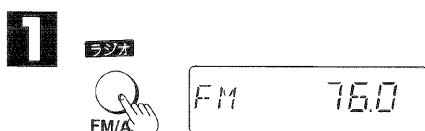
7 **2 ～ 6 をくり返す**

本機のTV受信回路について

FM受信回路と兼用しているため、2または3チャンネルに、FMが混信することがあります。

不要なプリセット番号を消すには

① 不要なプリセットチャンネルを選局する（10ページの手順1～3）
② [メモリー] を2回押す（"PGM" が点滅）
③ "PGM" の点滅中に、プリセットチャンネル表示が "−−" になるまで [+/⏭] を何度も押す
④ [メモリー] を押す

次から選局するときは、消されたプリセットチャンネルをとばして選局できます。

ラジオを聞く

FMはステレオで、AMとTV（1～3ch）はモノラル音声です。

1 **[FM/AM] を押してバンドを選ぶ**
電源も入ります。
押すたびに： FM ←→ AM

2 **[選局モード] を押して、選局方法を選ぶ**
押すたびに：
PRESET（放送局を記憶させたとき）
↕
消灯（放送局を記憶させていないとき）

3 **[−/⏮] または [+/⏭] を押して、放送局を選ぶ**
放送局を記憶させたときは、プリセットチャンネルを選びます。

4 **音量、音質（15ページ）を調整する**

自動選局するには（オートチューニング）

放送局を記憶させていないときの、簡単な選局方法です。
[−/⏮] または [+/⏭] を押し続け、周波数が動き始めたら指を離す。
最初に受信した放送局で周波数が自動停止します。

お知らせ

周囲に妨害電波があると、放送局を受信せずに周波数が停止することがあります。この場合は、[−/⏮] または [+/⏭] をポンポンと押して選局してください。

自動選局を止めるには
もう一度 [−/⏮] または [+/⏭] を押す。

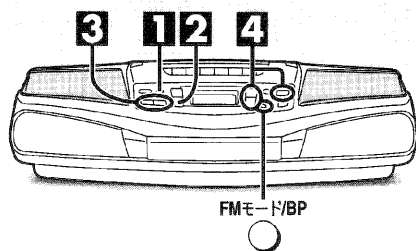
アンテナを調整するには A

FM：ホイップアンテナの長さと向きを調整する
AM：本体の向きを調整する

FMステレオ放送で雑音が多いときは B

[FMモード/BP] を押して、"MONO" を点灯させる
モノラル音声になりますが、雑音が減って聞きやすくなります。
通常は "MONO" を消しておいてください。

お知らせ

乗り物や建物の中では、電波が弱まり聞こえにくいことがあります。できるだけ窓際でお聞きください。

1

FM/AM

2

3

4

A

B

テープを聞く

再生できるテープ

Nomal position/ TYPE I	○
High position/ TYPE II	×
Metal position/ TYPE IV	×

本機では、ハイポジション、メタルポジションのテープの特性を活かすことができません。

1 **[■/▲ 停止/取出し] を押してカセットふたを開け、テープを入れる。**
カセットふたを手で閉めます。

2 **[▶ 再生] を押す**
電源が入り、再生が始まります。

お知らせ

CDやラジオを聞いているときに、テープを再生するには、[テープ/切] を押した後、[▶ 再生] を押します。

3 **音量、音質（15ページ）を調整する**

再生を止めるには

[■/▲ 停止/取出し] を押す。電源も切れます。

フルオートストップ機能について

再生・録音中または早送り・巻き戻し中、テープ終端に来ると自動的に停止します。

早送り・巻戻しをする A	
[◀◀]・[▶▶]	停止中に押す。
聞きたいところを探す A	
[◀◀]・[▶▶]	再生中に押す。指を離すと再生に戻ります。
一時停止する B	
[❚❚]	再生中に押す。再び再生するにはもう一度押す。

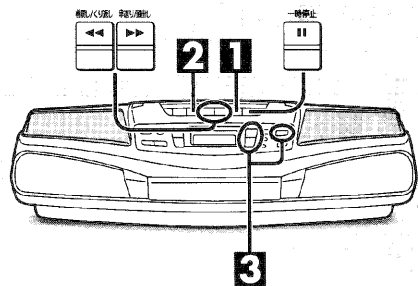
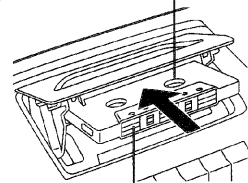
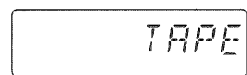
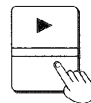
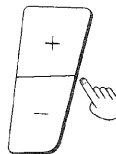
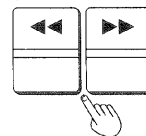
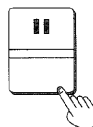
A

B

お知らせ

- テープ再生中に [FM/AM] または [▶/❚❚] を押すと、ラジオまたはCDの演奏に切り換わります。
- 一時停止しても電源は切れません。
長時間放置するときは、「■/▲ 停止/取出し」を押して電源を切ってください。

お願い

早送り・巻き戻し中に「▶ 再生」を押さないでください。
テープが回転部に巻き込まれる恐れがあります。
必ず [■/▲ 停止/取出し] を押して早送り・巻戻しを止めてから [▶ 再生] を押してください。

CDを聞く

1 [▲CD OPEN] を押してCDトレイを開け、CDを入れる

2 CDトレイを手で押して閉める

3 [▶/❚❚] を押す

電源が入り、演奏が始まります。
最終曲まで演奏して自動的に停止します。

4 音量、音質（15ページ）を調整する

演奏

演奏を止めるには

[■ クリアー] を押す。

曲を飛び越すには（スキップ）**A**	
[−/I◀◀]・[+/▶▶I]	飛び越す回数だけポンポンと押す。
早送り、早戻しをする（サーチ）A	
[−/I◀◀]・[+/▶▶I]	演奏中または一時停止中に長押しする。
一時停止する B	
[▶/❚❚]	演奏中に押す。 再び演奏するには、もう一度押す。

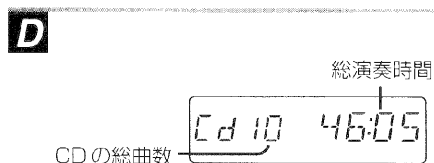
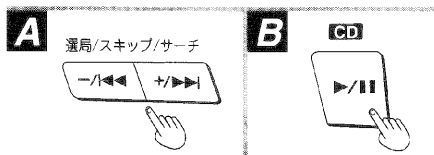
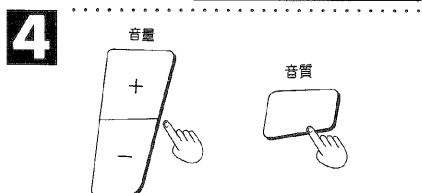
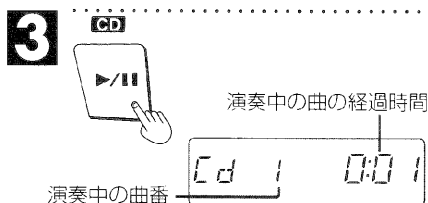
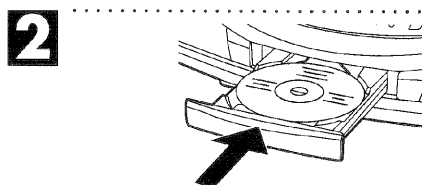
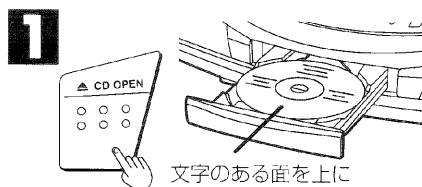
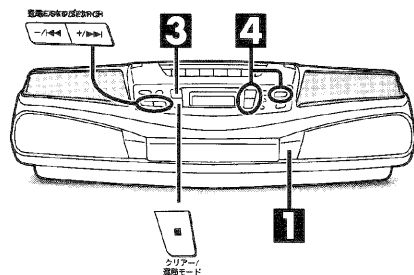
お願い

- 演奏中、一時停止中、またはCDを入れてCDトレイを閉めた直後に [▲CD OPEN] を押さないでください。CDに傷が付くおそれがあります。
- 他の機器（ラジオ・TVなど）に雑音が入ったら、できるだけ本機を他の機器から離してご使用ください。
- ハート型など、特殊形状のCDは使えません。**C**

お知らせ

- 本機にCDが入っていない状態で、[▶/❚❚] を押すと、"NO DISC" と表示されます。
- 表示パネルに、"Cd" または "NO DISC" と表示されている状態でCDを入れると、CDの総曲数と総演奏時間が表示されます。**D**
- 本機は、リピート演奏（13ページ）、ランダム演奏（13ページ）、プログラム演奏（14ページ）などの演奏モードがありますが、以下のようなときは、それらの演奏モードは解除されます。

1. メモリー用乾電池を入れないで、電源コードを抜いたとき（6ページ）
2. [▲CD OPEN] を押してCDトレイを開いたとき

- 寒冷地で、商品が冷えると、CDトレイが完全に開くまでに時間がかかる場合があります。
常温状態で数時間ご使用いただくと、正常に動作するようになります。

演奏をくり返す（リピート）

演奏前または演奏中に

[CDプレイモード] を押して

A "1-[⮌]"（一曲をくり返すとき）または、

B "[⮌]"（全曲をくり返すとき）を点灯させる

押すたびに：1-[⮌] → [⮌] → [RANDOM]

↑—— 消灯 ←——┘

A

B

好みの曲を選んでくり返す

1. 14ページの手順1～4で好みの曲を予約する
2. [CDプレイモード] を押して、"[⮌]" を点灯させる
3. [▶/❚❚] を押して演奏を始める

解除するには

"1-[⮌]" または "[⮌]" 表示が消えるまで [CDプレイモード] をポンポンと押す。

順不同に聞く（ランダム演奏）

1 [CDプレイモード] を押して "[RANDOM]" を点灯させる

押すたびに：1-[⮌] → [⮌] → [RANDOM]

↑—— 消灯 ←——┘

1

2 [▶/❚❚] を押す

順不同に全曲を演奏して自動的に停止します。

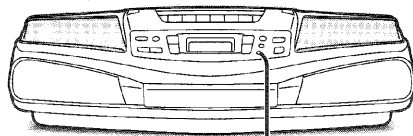
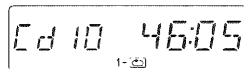
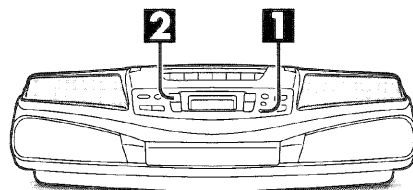
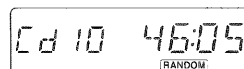
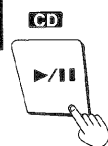
2

解除するには

[CDプレイモード] を押して、"[RANDOM]" を消す。

お知らせ

- 好みの曲だけを選んでランダム演奏することはできません。
- ランダム演奏中は、[−/◀◀] を押してスキップできません。
- 早送り、早戻しは演奏中の曲の中でだけできます。

演奏

好みの曲を予約順に聞く(プログラム演奏)

最大24曲まで予約できます。
準備："RANDOM"が点灯していたら、[CDプレイモード] を押して表示を消してください。

1 **[▶/❚❚] を押して、曲番が表示された後、[■クリアー] を押す**
総曲数と総演奏時間が表示されます。

2 **[−/⏮]、[+/⏭] を押して、予約したい曲番を表示させる**

3 **[メモリー] を押して予約する**

4 **2、3をくり返して、続けて予約する**

5 **[▶/❚❚] を押す**
予約順に演奏し、自動的に停止します。

プログラムの内容を取り消すには

停止中に [■クリアー] を押す
"CLR" を表示し、予約曲がすべて取り消され、プログラム演奏も解除されます。

"−−：−−" と表示されたら A

予約曲の合計演奏時間が120分を超えました。
ただし、予約や演奏はできます。

"FULL" と表示されたら B

すでに24曲予約されています。これ以上予約できません。

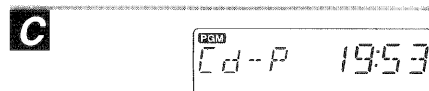
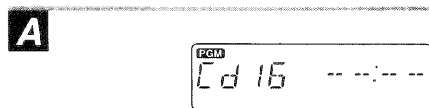
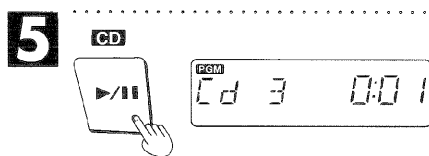
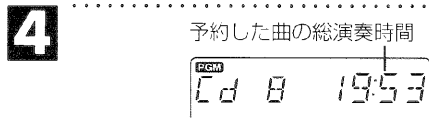
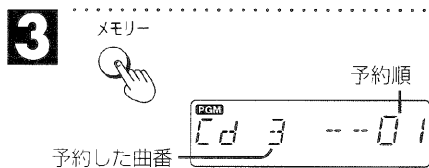
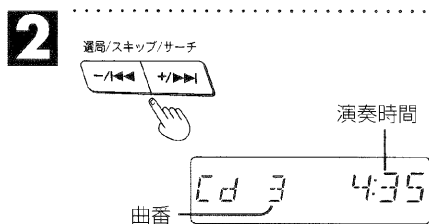
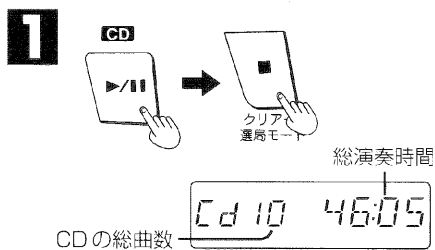
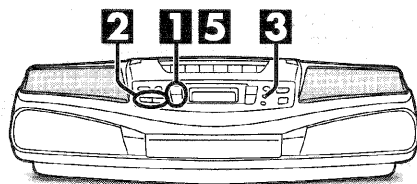
予約内容の記憶について C

プログラム演奏中に [■クリアー] を押すか、または演奏が終了すると、右図のような表示が点灯し、予約内容が記憶されていることを表します。
この状態で、以下のことができます。

- [▶/❚❚] を押して、予約した順に演奏する
- [−/⏮]、[+/⏭] を押して、予約内容を確認する(押すたびに、曲番と演奏順が表示されます。)

お知らせ

演奏を止めたり、電源を切ったときでも、予約内容は記憶されています。

演奏

音質を切り換える A

[音質] を押す

押すたびに：

"TONE H"（高音を強調した音になる）

↕

"TONE L"（高音を抑えた音になる）

音場効果を使う B

（リモコンのみ）

（サウンドバーチャライザー）

従来のサラウンドに比べ、ボーカルなどの中音部を安定させたまま、さらに音楽に自然な拡がりと奥行きを与え、立体的な音場感が楽しめます。

ステレオ音声に効果があります。

[S. バーチャライザー] を押してサウンドバーチャライザー表示を点灯させる

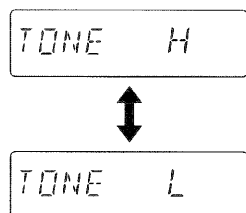
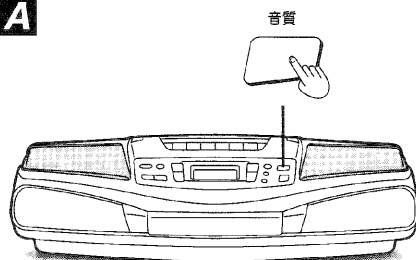
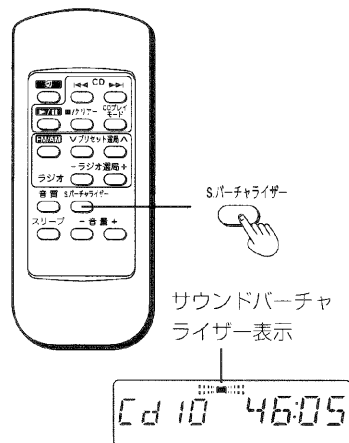
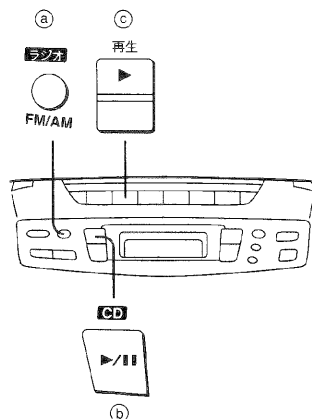
解除するには

[S. バーチャライザー] を押してサウンドバーチャライザー表示を消す。

- **ヘッドホンで聞くときは**
  本機のスピーカーから聞くよりも効果が少なく聞こえます。
- **高音部が強すぎて聞きづらいと感じたときは**
  音質を切り換えて（上記）聞きやすいように調整してください。
- **音場効果によりFMステレオ放送で雑音が多いときは**
  解除してください。

ワンタッチで聞く C

電源オフの状態から、ワンタッチで演奏できます。

ラジオを聞く（ⓐ）	前回選んだ放送局が選局されます。
CDを聞く（ⓑ）	入っているCDの1曲目から演奏します。
テープを聞く（ⓒ）	現在のテープ位置から再生を始めます。

演奏

録音の前に

録音できるテープ

Nomal position/ TYPE I	○
High position/ TYPE II	×
Metal position/ TYPE IV	×

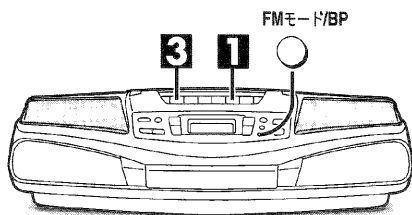
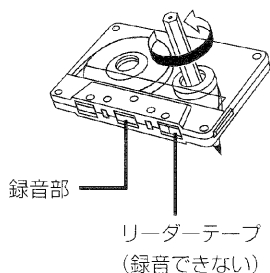
本機では、ハイポジション、メタルポジションのテープを使うと、正しく録音・消去されません。

テープのはじめから録音するとき A

録音できないリーダーテープ部を送り出して、録音がすぐ開始できるようにしておきます。

お知らせ

- 録音レベルは自動的に設定されます。
- **録音中に音量や音質・音場を変えても録音されるテープには影響しません。**
- 乾電池の消耗による録音時のトラブルを防ぐため、家庭用コンセントか、新しい乾電池のご使用をおすすめします。
- 録音中に、本機とテレビを近づけると、テレビから出る電波の影響で雑音が録音されることがあります。

A

録音

ラジオ放送を録音する

1 [■/⏏ 停止/取出し] を押してカセットふたを開け、テープを入れる

2 放送局を選ぶ (10ページの手順1～3)

3 [● 録音] を押す
[▶ 再生] も押し込まれ、録音が始まります。

1

3

録音を止めるには

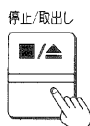
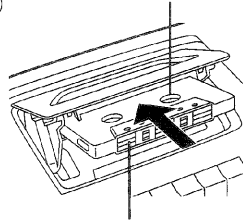
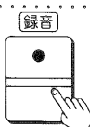
[■/⏏ 停止/取出し] を押す。

録音を一時停止するには

[❚❚ 一時停止] を押す。
録音を再開するには、もう一度押す。

AM放送録音時、雑音を少なくするには B

[FMモード/BP] を押す

押すたびに： bP 1 ⟷ bP 2
雑音の少なくなる方にしてください。

B

FMモード/BP

CDを録音する

1 [■/▲ 停止/取出し] を押してカセットふたを開け、テープを入れる

2 [▲CD OPEN] を押してCDトレイを開け、CDを入れる

3 [▶/❚❚] を押して、曲番が表示された後、[■クリアー] を押す

総曲数と総演奏時間が表示されます。

4 [● 録音] を押す

[▶ 再生] も押し込まれ、録音を開始すると同時にCDの演奏が始まります。

録音を止めるには

[■/▲ 停止/取出し] を押す。
(CDは止まりません。)

録音を一時停止するには

[❚❚ 一時停止] を押す。
(CDは止まりません)
録音を再開するには、もう一度押す。

CDの演奏が先に終わると

CDは止まり、テープは録音を続けますので、[■/▲ 停止/取り出し] を押してテープを止めてください。

テープの録音が先に終わると

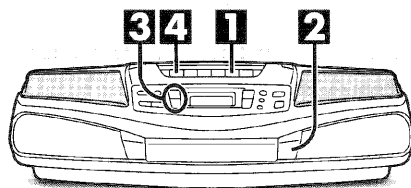
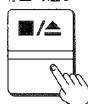
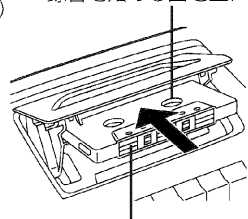
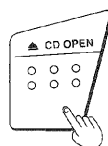
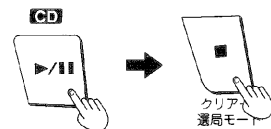
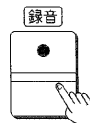
録音は止まり、CDは演奏を続けます。
[■クリアー] を押して、CDを止めてください。

続けて裏面に録音するときは

1. [+/▶▶|] を押して、途切れた曲の頭出しをする
2. テープを裏返してから、[● 録音] を押す

好みの曲を録音するには

手順3で好みの曲を予約 (14ページの手順2～4) した後、[● 録音] を押す。

4
録音
●

録音

おやすみタイマーを使う
(ラジオまたはCD)

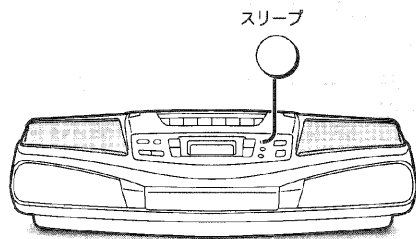
ラジオ、CDの演奏が止まるまでの時間を最大2時間まで設定できます。

[スリープ] を押して、好みの時間を4種類の中から選ぶ A

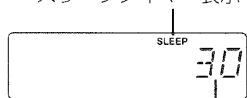
押すたびに：30 → 60 → 90 → 120 (単位：分)
↑―― OFF (解除) ――┘

設定した時間が過ぎるとラジオ、CDの演奏が止まり、電源が切れます。

A

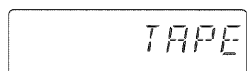
スリープタイマー表示
SLEEP
30
設定した時間

解除するには
[スリープ] をポンポンと押して、"OFF" を表示させる。

動作中に残り時間を確かめるには
[スリープ] を押す。

残り時間を変えるには
[スリープ] を押し、残り時間を表示している間に、好みの時間になるまで [スリープ] をポンポンと押す。

おやすみタイマーでラジオやCDを録音するとき

設定した時間が過ぎると、ラジオまたはCDは止まりますが、テープは終端まで無音で録音を続けて止まります。B

B

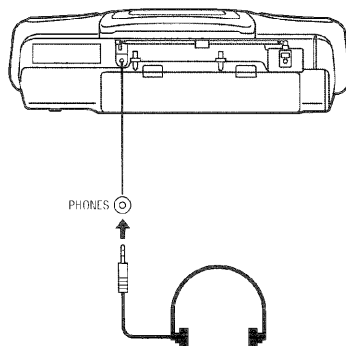
TAPE

テープの時おやすみタイマーは使えません。

- 録音するとき以外はテープを停止状態にしてください。
- おやすみタイマーの動作中に [テープ/切] を押すと、おやすみタイマーは解除されます。

タイマー

その他の機能

ヘッドホンで聞く C

C

- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことはさけてください。

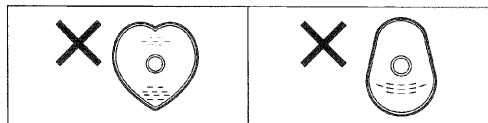
プラグタイプ：ステレオミニ (M3)
推奨品：RP-HT400 (別売り)

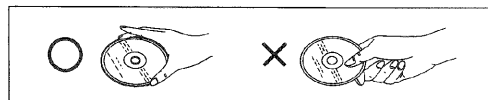
音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

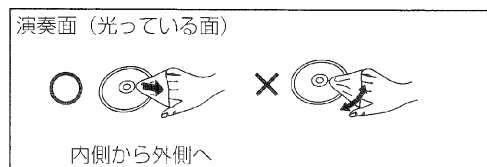
CDについて

のマークが入ったものをご使用ください。
ただし、ハート型など、特殊形状のCDはご使用にならないでください。（機器の故障の原因となります）

持ちかた

演奏面には触れない

汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとは空ぶきしてください。

演奏面（光っている面）

内側から外側へ

露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

取扱上のお願い

CDそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシールを貼らない
  （セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるものは使わないでください）
- 傷つき防止用のプロテクターなど当社指定外の市販品は使わない

保管しておくとき

次のような場所は避けてください。

- 直射日光の当たるところ
- 湿気やホコリの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

テープについて

100分を超えるテープについて

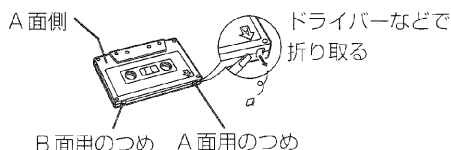
長時間の使用には便利ですが、テープが薄く伸びやすいため、こきざみな走行、停止、早送り、巻き戻しなどをくり返すと、テープが回転部分に巻き込まれることがありますので、ご注意ください。

エンドレステープについて

使用方法を誤るとテープが回転部分に巻き込まれます。必ず、テープに付いている使用説明をお読みください。

テープのたるみは巻き取ってください

テープに傷がついたり、切れたりする原因になります。

録音したテープを誤って消さないために

- もう一度録音するには

保管しておくとき

次のような場所は避けてください。

- 直射日光の当たるところ
- 高温（35℃以上）高湿（80％以上）のところ
- 磁気のあるところ（スピーカーの近くやテレビの上など）

テープの音を消すには

① 消したい面を上に、テープが見える方を手前にしてテープを入れる
② ［●録音］を押す
［▶ 再生］も押し込まれます。

お手入れ

本体・リモコン表面のお手入れ

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

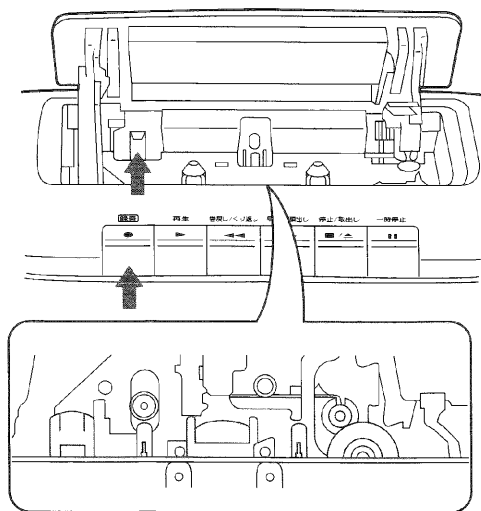
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

カセットデッキ内部のお手入れ

よい音質で録音・再生するために、約10時間使うたびに清掃することをおすすめします。

① ［■/▲ 停止/取出し］を押してカセットふたを開ける。

② カセットデッキ奥のレバーを押さえながら［●録音］を押す。
ヘッド部が、手前から出てきます。

③ 綿棒をアルコール液またはクリーニング液につけ、下図の　　（テープが触れる部分）の汚れをふき取る。
推奨品：クリーニングキット（RP-919、別売り）

CDレンズのお手入れ

CD部に内蔵されているレンズにほこりや指紋などが付くと音が飛んだり、正しく動作しなくなります。このことを防ぐため、定期的なお手入れをおすすめします。

推奨品：CDレンズクリーナー（RP-CL510、別売り）

著作権について

- 放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

部署	電話番号
本部	☎（03）3502-6551
北海道支部	☎（011）221-5088
盛岡支部	☎（0196）52-3201
仙台支部	☎（022）264-2266
大宮支部	☎（048）643-5461
東京支部	☎（03）3562-4455
西東京支部	☎（03）3232-8301
東京イベント コンサート支部	☎（03）5286-1671
立川支部	☎（0425）29-1500
横浜支部	☎（045）662-6551
静岡支部	☎（054）254-2621
中部支部	☎（052）583-7590
北陸支部	☎（0762）21-3602
京都支部	☎（075）251-0134
大阪支部	☎（06）244-0351
大阪北支部	☎（06）244-7077
神戸支部	☎（078）322-0561
中国支部	☎（082）249-6362
四国支部	☎（0878）21-9191
九州支部	☎（092）441-2285
鹿児島支部	☎（0992）24-6211
那覇支部	☎（098）863-1228

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここをご確認ください	処置	参照ページ
共通	"U01"が表示された。	乾電池が消耗しています。	新しい乾電池と交換する。または家庭用コンセントを使う。	6
	"U02"が表示された。	電源が準備されていません。	乾電池を入れる。または電源コードを接続する。停電などで一時的に電源が切れたときは、再び通電すると元に戻ります。	
	ラジオやCDを聞いているとき、急にテープ再生に切り換わる。	テープを再生した状態で、おやすみタイマーを設定した時間が過ぎていませんか。	「■/▲ 停止/取出し」を押してテープを止める。	18
CD	"E"が表示された。	誤った操作をしていませんか。	説明書を読んで操作し直す。	—
	演奏が始まらない。曲数などの表示が出ない。	寒い所から急に暖かい所に持ってきたなど、急激な温度変化がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。約1時間待ってから使用する。	
テープ	録音できない。	テープのつめを折っていませんか。	折った部分にセロハンテープを貼る。	19
	雑音が多い。音質がよくない。	ヘッドが汚れていませんか。	カセットデッキ内部を手入れする。	20
	カセットが取り出せない。カセットを入れてもふたが閉まらない。	乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池または家庭用電源を使用し、「▶ 再生」を押したあと「■/▲ 停止/取出し」を押す。	—
ラジオ	雑音が入る。	他の機器のリモコンを近くで使っていませんか。	他の機器のリモコンを離す。	—
		テレビと同時に使用していませんか。	テレビから離す。またはテレビの電源を切る。	

海外で使うときは

AM放送の受信

本機は9kHzごとに周波数が切り換わりますが、以下の地域では10kHzに切り換えて使えます（ワールドワイドチューナー）。

北米、中南米、東南アジアの一部

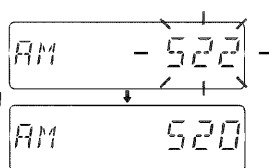
10kHzに切り換えるには

FM表示中に本体の「FM/AM」を周波数が右図のように変わるまで押し続ける（約10秒間）。

約5秒後

AM 522

さらに押し続けると約5秒後、10kHzに切り換わります。

AM 520

元に戻すには、もう一度同じ操作をします。

- AMのプリセット番号（9ページ）の記憶は消えます。

FM放送の受信

本機は0.1MHzごとに周波数が切り換わるため、0.05MHzごとに切り換わる地域では、正確に受信できないことがあります。

ご参考

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は・・
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品でお困りの場合は・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■修理を依頼されるとき

21ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、ポータブルステレオCDシステムの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後６年です。

（この期間は通商産業省の指導によるものです。）

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様ご相談センター

0120-878-365（ハナは 365日）

フリーダイヤル（料金無料）

365日／受付9時～20時

International Customer Care Center
海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品（輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品）についてのご相談は....

TOKYO	☎ (03)3256-5444
OSAKA	☎ (06)645-8787

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0997

修理ご相談窓口

北海道地区

- 札幌 ☎ (011)894-1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
- 旭川 ☎ (0166)31-6151 旭川市2条通21丁目左1号
- 帯広 ☎ (0155)33-8477 帯広市西19条南1丁目7-11
- 函館 ☎ (0138)53-7107 函館市山の手1丁目1-15

東北地区

- 青森 ☎ (0177)39-9712 青森市大字八ッ役字矢作1-37
- 秋田 ☎ (0188)26-1600 秋田市御所野湯本2丁目1-2
- 岩手 ☎ (0196)39-5120 盛岡市羽場13地割30-3
- 宮城 ☎ (022)375-2512 仙台市泉区市名坂字清水端59-2
- 山形 ☎ (0236)41-8100 山形市流通センター3丁目12-2
- 福島 ☎ (0243)34-1301 福島県安達郡本宮町字南ノ内65

首都圏地区

- 栃木 ☎ (028)632-8450 宇都宮市中央1丁目8-13
- 群馬 ☎ (0273)52-1217 高崎市萩原町沖中205-18
- 両毛 ☎ (0276)25-6870 太田市東新町244-1
- 水戸 ☎ (029)225-0119 水戸市柳河町309-2
- つくば ☎ (0298)64-8090 つくば市花畑2丁目8-1
- 埼玉 ☎ (048)728-8960 桶川市赤堀2丁目4-2
- 千葉 ☎ (043)251-3537 千葉市稲毛区園生町369-1
- 船橋 ☎ (047)334-5111 船橋市本中山6丁目11-7
- 柏 ☎ (0471)63-8905 柏市北柏1丁目6-6
- 東京 ☎ (03)5477-9780 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
- 山梨 ☎ (0552)22-5171 甲府市下飯田2丁目1-27
- 神奈川 ☎ (045)847-9720 横浜市港南区日野5丁目3-16
- 新潟 ☎ (025)286-0171 新潟市東明1丁目8-14
- 佐渡 ☎ (0259)23-2898 両津市秋津字境108-1
- 長岡 ☎ (0258)28-2111 長岡市寺島町308-12
- 上越 ☎ (0255)44-6871 上越市大字藤野新田字大割353-3

中部地区

- 石川 ☎ (0762)94-2683 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80
- 富山 ☎ (0764)32-8705 富山市寺島1298
- 福井 ☎ (0776)54-5606 福井市開発4丁目112
- 長野 ☎ (0263)58-0073 松本市大字笹賀7600-7
- 静岡 ☎ (054)287-9000 静岡市西島765
- 名古屋 ☎ (052)614-3136 名古屋市南区西又兵衛町3丁目48
- 岡崎 ☎ (0564)55-5719 岡崎市岡町南久保28
- 岐阜 ☎ (058)323-6010 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30
- 高山 ☎ (0577)33-0613 高山市花岡町3丁目82
- 三重 ☎ (0592)55-1380 久居市森町字北谷1920-3

近畿地区

- 滋賀 ☎ (0775)82-5021 守山市勝部町260
- 京都 ☎ (075)672-9636 京都市南区上鳥羽石橋町20-1
- 大阪 ☎ (06)359-6225 大阪市北区本庄西1丁目1-7
- 奈良 ☎ (0743)59-2770 大和郡山市椎木町404-2
- 和歌山 ☎ (0734)75-1311 和歌山市中島499-1
- 兵庫 ☎ (078)272-6645 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6

中国地区

- 鳥取 ☎ (0857)26-9695 鳥取市安長295-1
- 米子 ☎ (0859)34-2129 米子市米原4丁目2-33
- 松江 ☎ (0852)23-1128 松江市西津田2丁目10-19
- 出雲 ☎ (0853)21-3133 出雲市渡橋町416
- 浜田 ☎ (0855)22-6629 浜田市下府町327-93
- 岡山 ☎ (086)292-1162 岡山県都窪郡早島町矢尾807
- 広島 ☎ (082)295-5011 広島市西区南観音8丁目13-20
- 山口 ☎ (0839)86-4050 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23

四国地区

- 香川 ☎ (0878)74-6200 香川県綾歌郡国分寺町新名663-1
- 徳島 ☎ (0886)98-1125 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108
- 高知 ☎ (0888)66-3142 南国市岡豊町中島331-1
- 愛媛 ☎ (089)971-2144 松山市土居田町750-2

九州地区

- 福岡 ☎ (092)593-9036 春日市春日公園3丁目48
- 佐賀 ☎ (0952)26-9151 佐賀市本庄町大字本庄896-2
- 長崎 ☎ (0958)30-1658 長崎市東町1949-1
- 大分 ☎ (0975)56-3815 大分市萩原4丁目8-35
- 宮崎 ☎ (0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町下加納336-2
- 熊本 ☎ (096)367-6067 熊本市健軍本町12-3
- 天草 ☎ (0969)22-3125 本渡市港町18-11
- 鹿児島 ☎ (099)250-5657 鹿児島市与次郎1丁目5-33
- 大島 ☎ (0997)53-5101 名瀬市矢之脇町10-15

沖縄地区

- 沖縄 ☎ (098)877-1207 浦添市城間4丁目23-11

主な仕様

ラジオ部

受信周波数
FM：　76.0－108.0MHz（TV：1ch-3ch）
AM：　522－1629kHz（9kHzステップ）
520－1710kHz（10kHzステップ）

テープレコーダー部

トラック方式　ステレオ
録音方式　交流バイアス
消去方式　マグネット消去
モニター方式　バリアブルサウンドモニター
周波数範囲（ノーマルポジション）
60～14,000Hz（EIAJ）

CDプレーヤー部

標本化周波数　44.1kHz
復号化　16ビット直線
光源　半導体レーザー（波長780nm）
チャンネル数　2チャンネルステレオ
ワウ・フラッター　測定限界以下
DAコンバーター　MASH※（1ビットDAC）

メモリー部

電源　DC6V（単3形乾電池4個）
電池持続時間　約1年間
（別売りナショナル乾電池ネオ《黒》R6PU使用時）

リモコン部

電源　DC3V（単4形乾電池2個）
電池持続時間　約1年間
（ナショナル乾電池ネオ《黒》R03使用時）
最大外形寸法（幅×高さ×奥行）
43×105×20㎜（EIAJ）
質量　約51g（乾電池を含む）

共通

スピーカー　10cm丸形6Ω2個
出力端子
PHONES：　M3ステレオ（16～32Ω）
実用最大出力（DC時）　2.5W＋2.5W（EIAJ）
乾電池持続時間
ラジオカセット部：　約24時間（EIAJ録音時）
約13時間（EIAJ音楽再生時、音量41程度）
CD部：　約7時間（CD連続演奏時）
（別売りナショナル乾電池ネオ《黒》R20PU使用時）
電源
電灯線：　AC100V, 50/60Hz
乾電池：　DC12V（単1形乾電池8個）
・乾電池の代用として充電式電池を使わない。
消費電力　AC15W
最大外形寸法（幅×高さ×奥行）
500×146×263㎜（EIAJ）
質量　約3.4kg（乾電池なし）
約4.3kg（乾電池を含む）

- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

※MASHはNTTの登録商標です。

［テープ／切］を押して電源を切った時の消費電力…2.0W（ACのとき）

愛情点検

長年ご使用のポータブルステレオCDシステムの点検を！

こんな症状はありませんか	・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・音が出ないことがある ・正常に動作しないことがある ・商品に破損した部分がある ・その他の異常や故障がある

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

販売店名	☎（　　）　－	お買い上げ日	年　月　日
お客様ご相談窓口	☎（　　）　－	品番	RX-DS18

松下電器産業株式会社　オーディオ事業部　RQT4244-S
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号　F0298K0 (D)